



Adult Only





女の子の
あそびって...

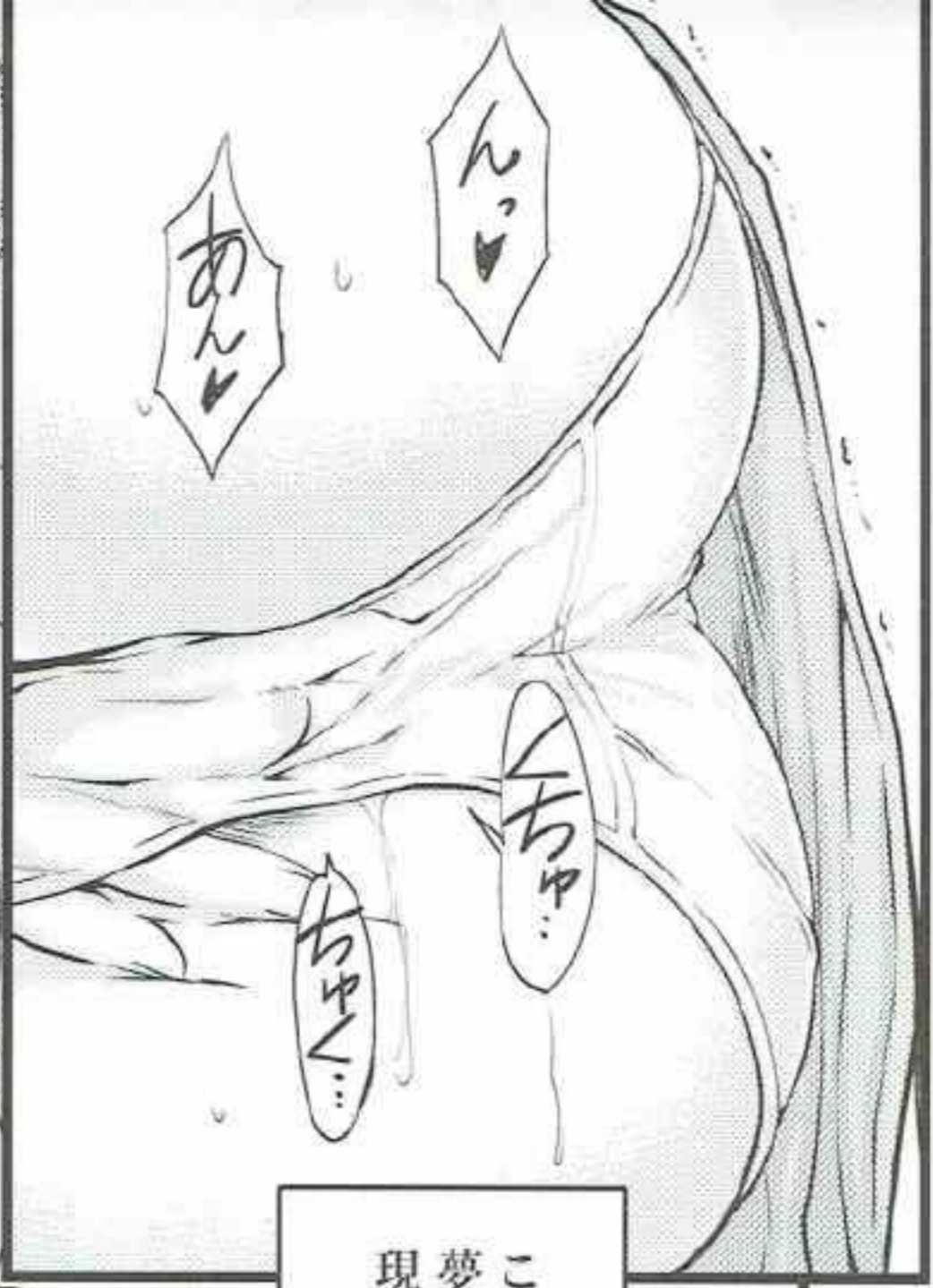
こんなに
気持ちいいんだ

指...
とまらない...

ちゅ

ちゅ

ちゅ



あん

ん

ちゅ

ちゅ

これは
夢であって
現実



あ

声...

あは

ちゅ

ちゅ



この
気持ちいい感覚も
目覚めると
だんだん不鮮明に...

今のうち
いじりまへっさおお...

ちゅ

ちゅ

ちゅ

ちゅ



お互いの生活を 守るため相手に 迷惑がかからない ようにつて ルールを決めた





なのに
あいつは—

なにしてんの!!



お前が甘いもの
食べ過ぎるから
太ってきた
じゃないか!

しょうがないでしょ
東京はおいしいものが
いっぱいあるんだもの

もうちよっと
おしゃれな服
ないのかよ

かわいい服
買ったって
田舎じゃ着ていく
ところないの!

下着もなんか地味
こんな薄い布だけで
よく学校行けるな

ブラに
毛玉とか
引くわ

部屋に置いて
あった変な本
気分悪いから
捨てちゃったよ

な...
なんてことを
してくれたんだよ
この貧乳!

乳首の色
へんだぞ!

だ...誰と
比べてよ

誰と比べてよ

どうせ他の人の
直接見たこと
ないでしょ



あなただって
皮かぶってるじゃない!

う…うるさい!

仮性だから
ムケばすむんだよ!!

あーもう!
ヒトのこと とやかく言わないで!!



はー瀧くんの身体の中に入っているのも疲れるし私の身体に入られて何されてるか心配で落ち着かないし…

疲れてるの?

え…
あ…ハイ

たーきくん

奥寺センパイ

いや…
いえ!

だ…
大丈夫です!!

最近ずっと
頑張っている
瀧くんにごほうび…

あげよっか…





えっ… ええっ!?

お… おくでら センパイ

私が 相手じゃ不満?

い…いや そうじゃなくて…

シー あまり声出すと 聞こえちゃうよ…

私 女の子 なんだってば



へえ… 瀧くんまだ被ってる…

なのに なんて身体は 反応してるのよ!



あっ あっ かわいい声 だして…

なにかが 頭のとっぺんまで くるよお!!



ちゅん…

奥寺 センパイ…

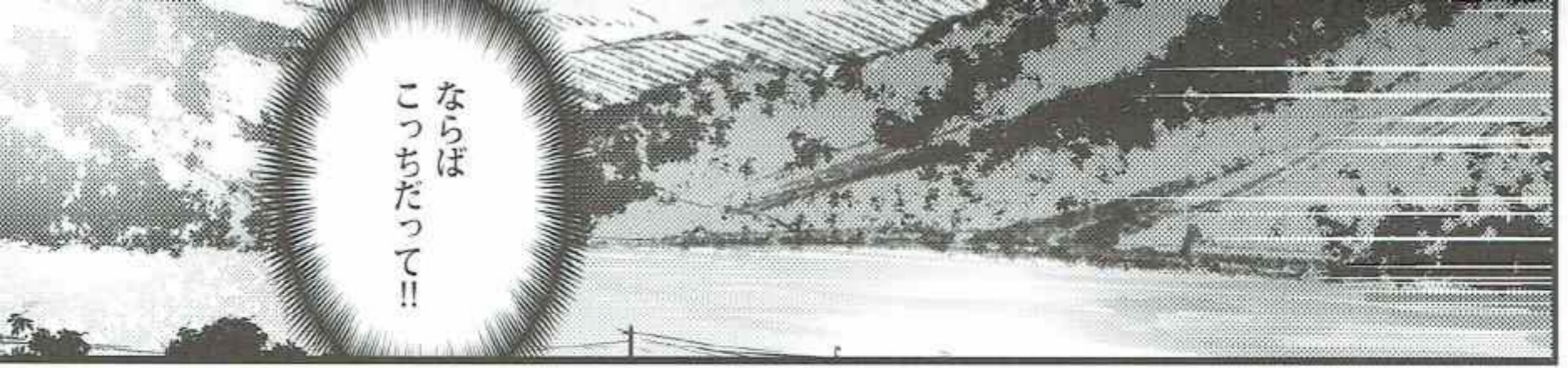


んっ… 奥寺…



おちんちんのカス たまってて くさそう…





ならば
こっちだって!!



おはよ

三葉



三葉

い

い

ちや

ちや

サヤちん

は

テッシー
もっと突いて

トク

ハ

ハ

ちや

ちや

ちや

ちや



わ…

私の初体験を〜!!

どおりで股の間に激痛がはしるわけね

あの男ー!!



じゃあね
お姉ちゃん

やうやう…

イヤやわ…
四葉も
あともう少ししたら
なるのかと思うと



何?
お姉ちゃん
今日あの日?

え…違…

いや…
うん…そう…

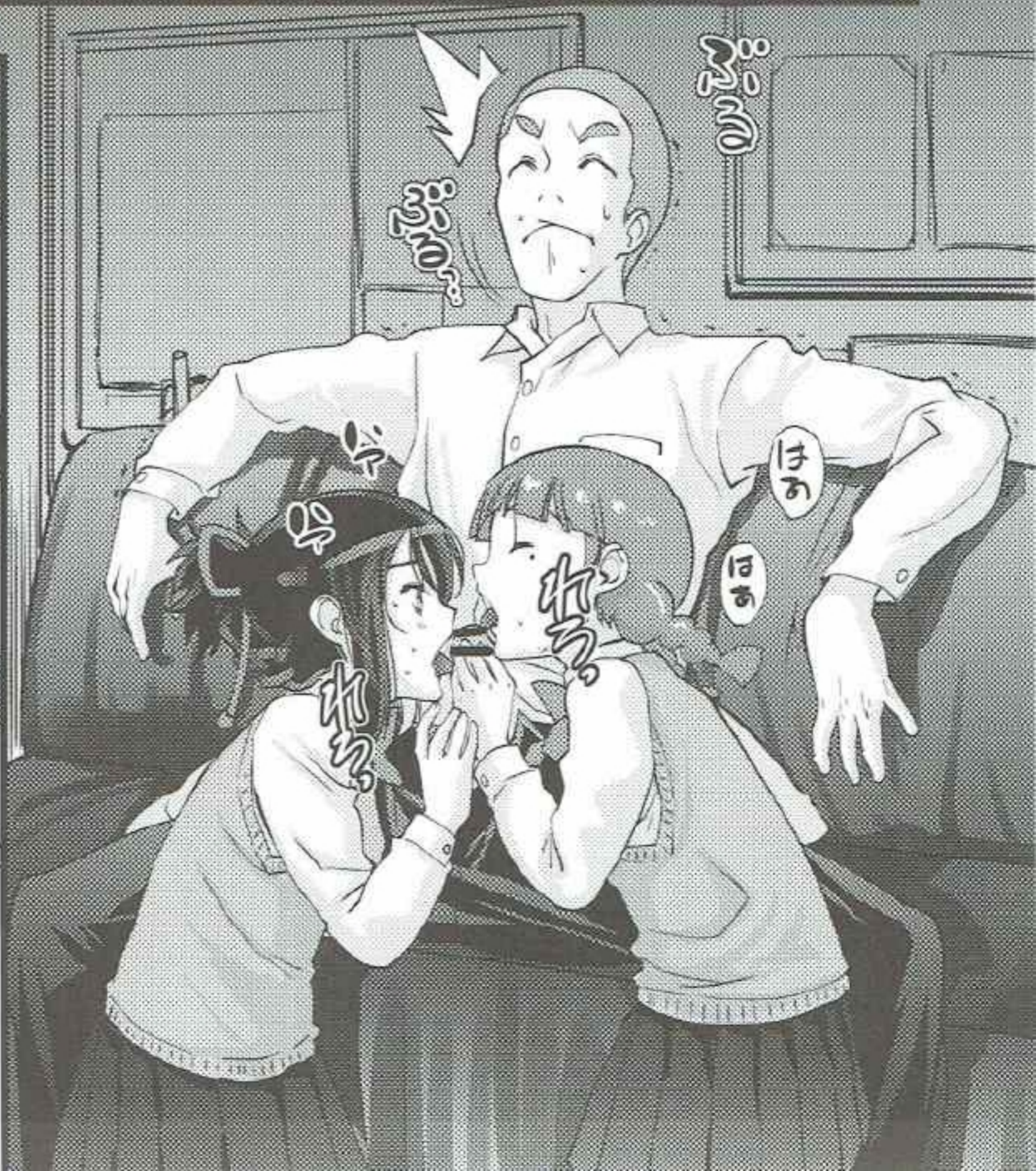


痛い…

ふてふて…



ええーっ!!



すごい テッシーの... 瀧くんのと比べて 大きくてムケてる

テッシーの
こんな固くて
大きいの
見せられたら…
私だって…

昨日はあんなに
自分についてるものは
しゃぶれない！
とかわけのわからない
こと言ってたのに…

でも
テッシーの
入れてみたい

やだ…
私こんなに
股広げて…

しようがないだろ
サオは一本しか
ないんだし

それに
お前とはあとで
いくらでも
出来るだろ

瀧君のこと
なにも言えない

そうだけどー

ホラ
三葉
横になって

えー
また
三葉から

おのれ
瀧くんめ…！

んっ！

んっ

やっぱり
痛い

そんなに
こわばるなって
三葉



痛い！
気持ちいい？

痛気持ちいい！
わかんないよ！！



あはあ！！



テツ

テツシー…

そっと…

そっと…ね



あ

あは

わりい
三葉
締め付けが
気持ちよすぎて

そっと
だつてばー！

動かすなつて
ほうが無理！





まったく
あの男は！

女の子には
安全日なんて
ないの！
だからしっかり
ゴムをつけて…

いや…
そもそも
テッシーと
エッチとか
少しは自重して…

…って
あーもう
私何打ってるん
だろう!?

いったい
いつまでこんな
生活続くのよ！

だいたい
好きでもない人と
エッチなんて
ありえないでしょ!?

テッシーは
ただの友達
なんだからっ

瀧くんだって

瀧くんは
奥寺センパイのこと
好きなんだよね

そうだ
瀧くんにとって
今の状況は
いいことなんだ…

なんだろう
ちよつと
さみしい…



いっぱい
思い出が
あの日記に
溢れている



瀧くんとして
過ごした日々



いつか
突然
終わるかも
しれない…



学校みんなや
バイト先の
みんな…

そうしたら寂しいよ…瀧くん…



私…瀧くんのこと…?



私だって
奥寺センパイみたいに
瀧くん…

おや…
あんた…今

夢を
見とるな



ハア

ハア

…うそ

こんな都会の
真ん中で
見えるわけない
じゃない

ゆろ



奥寺
センパイ

んっ

んっ

流れ星…



つづき…
ホテルで
しません？

バイト代
なくなっちゃうぞ

これは
夢じゃない…
現実

憧れだった
奥寺センパイと
こんな風に
発展するなんて

HOTEL

すべて
三葉のおかげ？



んっ

んっ



こんなに
先っぽ
赤く充血させて…

でも
なんだろう
この気持ち

いれちゃお

ほろ
ほろ
いっ
いっ
おん
おん

オオオオオ



ちゅっ



俺の中にある
奥寺センパイと
三葉への罪悪感

はあ
はあ



瀧くんの
熱くて固いのが
ほしいな…



俺
本当は…

ア
ア
ア





あの日から…
三葉がおかしく
なってから俺たち…
イヤ…
俺振りまわされて

だからッ!

えっ
何言ってるの??



みふはー!

ちよっ
テッシー!



我慢
できないんだよ

ほあ
カチカチ
カチカチ

ダメ!

ダメダメ

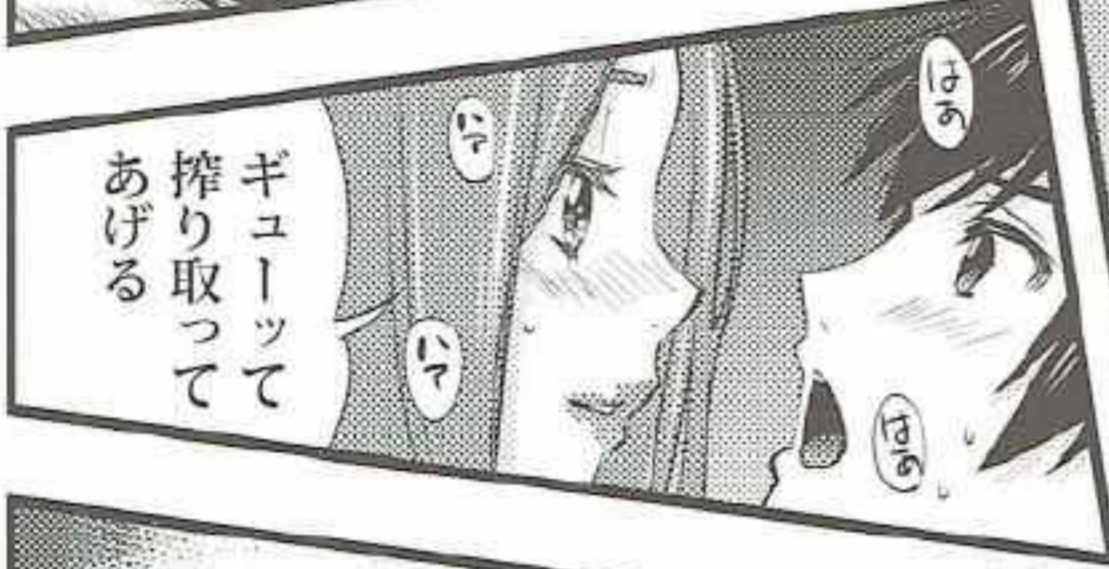
入れないで!

もう
そこは瀧くんのしか
入れちゃダメ
なんだよ

やっぱり私
瀧くんのこと

奥寺センパイ

瀧くんの
おちんぽ
食べちゃった



ギューッて
搾り取って
あげる



瀧くん♡

瀧くん♡

瀧くん♡

おまんこ
気持ちいい♡



瀧くんの
おちんちん♡

おまんこ
気持ちいい♡



あ♡あは♡
ん♡ん♡ん♡

おまんこ
気持ちいい♡



瀧くんはね…

えーっと…



あゆ…

いやあ！



誰？

タキ…？



ああん！

三葉

三葉

三葉

まって
テッシー！

テッシー！！

あっ♡

ふあ♡

おちんちん

抜いてえ

やあ♡

あ♡

あ♡

瀧君♡



奥寺
センパイ

イキそう

イク...

11072

11072

あは

あは

瀧くん!

ジュッ
ジュッ

ジュッ
ジュッ

11072

11072

11072

11072



私たちが
入れ替わりに
気付いてから
どれくらい
たったんだらう

気が付いたら
瀧くんは
かけがえのない
存在になって

私の心の中に
ある感情が
芽生えて...



私のこと
ずっと好きで
いてくれたでしょ

でも今は



気のせいかも
しれないけど...

ねえ
漣くん...



違う人のこと
好きなんじゃない？



フラレちゃった
かな



ずっと
かわいい弟みたい
だった子が
私のこと
引っ張ってくれる
ようになって

これから
どうなるのかな
なんて
思っていたけど...

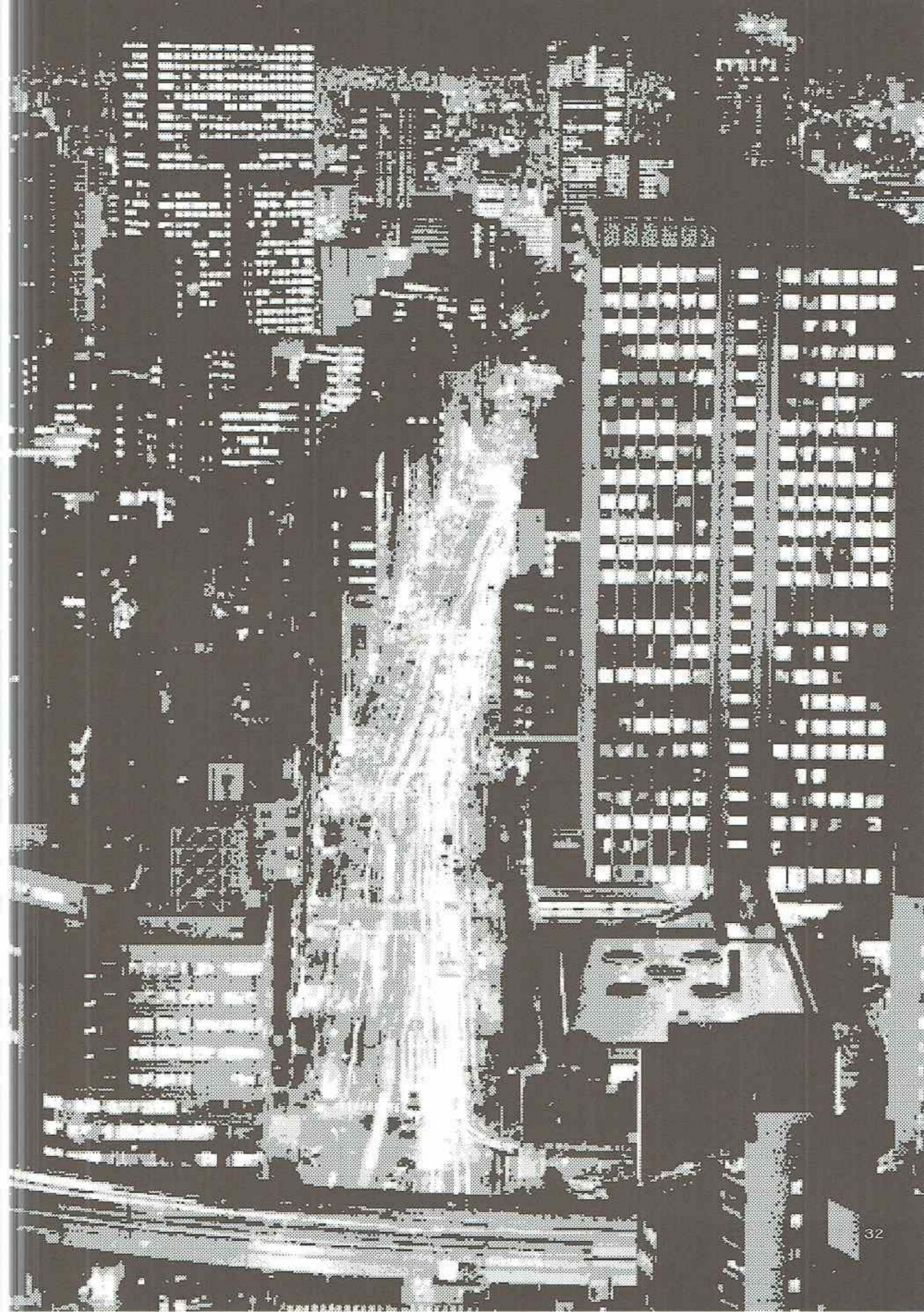


大事な人 忘れちゃダメな人





あれ？
流れ星…



誌名: Shooting star
発行日:2016/12/31
発行:大坂魂
発行者:うげっば
連絡先:ohsakaspirits@hotmail.co.jp
twitter:@UGEPPA16
BLOG:http://ugeppa16.blog64.fc2.com
pixiv:4675539
印刷:ねこのしっぽ

禁:18歳未満の閲覧、所持
禁:無断転載、複製 WEB上へのUPLOAD





PRESENT BY OHISAKA SPIRITS